



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2903 URL <https://www.shinobufoods.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 崇志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部副本部長 (氏名) 長尾 正史 (TEL) 06(6477)0113
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	24,348	△7.1	502	△26.9	521	△25.8	410	△24.7
2020年3月期第2四半期	26,209	6.8	687	12.9	703	13.7	545	30.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 383百万円(△29.4%) 2020年3月期第2四半期 543百万円(24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	33.09	32.49
2020年3月期第2四半期	43.98	43.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	30,032	13,081	43.1
2020年3月期	29,978	12,796	42.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 12,949百万円 2020年3月期 12,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
2021年3月期	—	8.50			
2021年3月期(予想)			—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	△6.6	870	△30.9	900	△28.8	650	△40.6	52.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,500,000株	2020年3月期	13,500,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,048,911株	2020年3月期	1,094,801株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	12,416,345株	2020年3月期2Q	12,404,036株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による悪化から一部持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況にあります。

当社グループは中食業界に属し、主要な取引先であるコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア等へ弁当、おにぎり、調理パン、寿司及び惣菜等を製造販売しており、当社グループを取り巻く環境は、在宅勤務の増加や外出機会の減少などにより中食から内食への動きがみられ、また大学休校に伴う売店の休業や、行楽需要の落ちこみなどもあり引き続き厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社グループは、「良品づくり」のさらなるレベルアップをめざす5カ年計画をテーマとした中期経営計画(2021年3月期～2025年3月期)を策定し、4つの基本戦略、「販売戦略」、「コスト戦略」、「人財戦略」、「環境戦略」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、「内製化」「良品づくり」にこだわり、新しい生活様式による消費者需要の変化に応えるべく、ロングライフ商品や惣菜の開発に取り組みました。また既存取引先との取引深耕に加え、新規取引先の開拓など営業力の強化に努めました。

生産面では、食に携わる企業としての責任を全うするため、従来からの衛生管理に加え、政府のガイドラインに基づいた新型コロナウイルス感染症防止対策に取り組み、従業員の安全確保と健康管理に努めるとともに、お客様への安全・安心な商品の提供に注力いたしました。

コスト面では、購買部による主要食材の調達方法の見直しを継続して行うことに加え、売上減少下における労働時間の短縮、機械化などによる生産性の向上、各工場間での横断的な製造経費の見直しや、テレビ会議の積極的な活用など徹底した経費削減に取り組みました。

環境面では、エコトレーに加えバイオマスプラスチックを弁当の一部容器に導入するなど環境負荷軽減にも取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高243億4千8百万円(前年同四半期比7.1%減)、営業利益5億2百万円(前年同四半期比26.9%減)、経常利益5億2千1百万円(前年同四半期比25.8%減)、投資有価証券売却益5千5百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益4億1千万円(前年同四半期比24.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の増加を主因に前連結会計年度末に比べ5千3百万円増加し、300億3千2百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、未払金の減少を主因に前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円減少し、169億5千万円となりました。当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億1千万円を計上する一方で、配当金の支払1億1千1百万円等により前連結会計年度末に比べ2億8千5百万円増加し、130億8千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは17億2千7百万円の収入(前年同四半期比11億2千万円収入増)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益5億7千1百万円、減価償却費7億6千万円、その他の資産の減少額5億7千3百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億8千8百万円の支出(前年同四半期比21億7千6百万円支出減)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出8億8千万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億5千4百万円の収入(前年同四半期比2億2千3百万円収入減)となりました。これは、主として借入れによる収入13億円、借入金の返済による支出9億3千2百万円、配当金の支払額1億1千1百万円によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、42億2千6百万円(前年同四半期比16億2千1百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月14日に発表しました決算短信の通期の連結業績予想から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,032	4,226
売掛金	5,167	4,943
商品及び製品	27	27
原材料及び貯蔵品	230	224
その他	741	161
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	9,198	9,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,931	8,819
機械装置及び運搬具（純額）	3,536	3,351
土地	7,050	7,099
建設仮勘定	85	166
その他（純額）	435	404
有形固定資産合計	20,038	19,840
無形固定資産	85	78
投資その他の資産		
その他	664	536
貸倒引当金	△8	△6
投資その他の資産合計	655	529
固定資産合計	20,780	20,449
資産合計	29,978	30,032
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,718	3,591
1年内返済予定の長期借入金	1,698	2,000
未払金	2,264	2,019
未払法人税等	232	199
賞与引当金	286	233
その他	642	542
流動負債合計	8,844	8,586
固定負債		
長期借入金	8,029	8,096
退職給付に係る負債	192	164
その他	115	103
固定負債合計	8,337	8,363
負債合計	17,182	16,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,015	3,021
利益剰余金	5,590	5,889
自己株式	△653	△626
株主資本合計	12,645	12,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	△0
退職給付に係る調整累計額	△33	△28
その他の包括利益累計額合計	△1	△28
新株予約権	146	127
非支配株主持分	4	4
純資産合計	12,796	13,081
負債純資産合計	29,978	30,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	26,209	24,348
売上原価	20,874	19,353
売上総利益	5,334	4,994
販売費及び一般管理費	4,647	4,492
営業利益	687	502
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	21	25
その他	20	19
営業外収益合計	41	45
営業外費用		
支払利息	23	24
その他	2	1
営業外費用合計	25	26
経常利益	703	521
特別利益		
投資有価証券売却益	—	55
新株予約権戻入益	—	0
違約金収入	32	—
特別利益合計	32	55
特別損失		
固定資産売却損	5	—
固定資産除却損	28	5
特別損失合計	33	5
税金等調整前四半期純利益	702	571
法人税、住民税及び事業税	190	108
法人税等調整額	△34	52
法人税等合計	155	160
四半期純利益	546	411
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	545	410

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	546	411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△32
退職給付に係る調整額	1	4
その他の包括利益合計	△3	△27
四半期包括利益	543	383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	542	383
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	702	571
減価償却費	624	760
株式報酬費用	4	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△61	△53
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8	△21
受取利息及び受取配当金	△21	△25
支払利息	23	24
固定資産売却損益(△は益)	5	—
固定資産除却損	28	5
新株予約権戻入益	—	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△226	223
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17	6
仕入債務の増減額(△は減少)	256	△127
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△55
未払消費税等の増減額(△は減少)	△178	216
その他の資産の増減額(△は増加)	△312	573
その他の負債の増減額(△は減少)	21	△247
小計	837	1,863
利息及び配当金の受取額	21	25
利息の支払額	△23	△24
法人税等の支払額	△232	△155
法人税等の還付額	2	17
営業活動によるキャッシュ・フロー	607	1,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,011	△880
有形固定資産の売却による収入	58	—
無形固定資産の取得による支出	△9	△1
投資有価証券の取得による支出	△0	△1
投資有価証券の売却による収入	—	95
その他の支出	△3	△2
その他の収入	2	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,964	△788
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,400	1,300
長期借入金の返済による支出	△791	△932
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△105	△111
非支配株主への配当金の支払額	△24	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	477	254
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,879	1,194
現金及び現金同等物の期首残高	4,484	3,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,604	4,226

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。